

# 網津公民館だより

令和8年  
1月号

明けましておめでとうございます。 本年もよろしくお願ひいたします。

公民館だより1月号をお届けします。

## <第4回青空教室：折り紙飛行機作り>

第4回子供地域活動「紙ヒコーキ作り」は11月15日（土）10時より網津公民館大会議室で行いました。集まったのは12名の子供達。講師は熊本県全域で活躍されている荒木康孝さん。

荒木さんは全国紙飛行機大会で上位入賞を果たされている紙飛行機作りの権威。荒木さんの指導のもと作ったのは、クルクルコプターとヘソヒコーキJALタイプの2種類。荒木さんに紙ヒコーキをなぜ飛ばすのですか？という愚直な質問を投げかけてみました。「そこに空気があるから。空気を滑り台にして飛ばすのです。」という人生訓にも通じる答えが返ってきました。荒木さんの教え方は優しく丁寧、初めはざわついて私語を飛ばしていた子供たちは講座が始まると真剣な目つきに変わり折り方を教わっていました。慣れてくると、自分のイメージの飛び方をさせるため「改造します。」と言って折り目を追加する子供も現れました。うまく作るコツを尋ねると、「しわを作らないこと」、「まずは設計図通りに作ること」など貴重なアドバイスをいただきました。最後は防災センター横、堀迫公園で飛ばし方の実技を教わり講座の幕を閉じました。

11月15日（土）開催



## <第6回成人講座：大人のマジック教室>

第6回成人講座は、11月26日（水）熊本市内の公民館を中心にマジックの普及に尽力されている向井明彦さんを講師に迎え10名の参加者を得て、「大人のマジック教室」を行いました。

まずは、手のひらに置いたコインが自由自在に消えたり現れたりするマジックを披露。参加者全員がどよめき、心を驚きにしました。その後、黒いフェルトの上に置いた500円玉を重ねた透明なカップと普通の紙コップをかぶせて、魔法の呪文を唱えると見事に消えてしまうマジック。5本のストローを手に持ち、1本を空中高く放り投げ捨てても手の中には5本のストローが存在。次は不思議なトランプマジック。3枚の並んだ「スペードの9」「ハートの12」「クラブのエース」の3枚のカードを見せ、裏返して真ん中を引かせると、あーら不思議ジョーカーが出てくるマジックなどなど。向井さんの参加者全員が、完璧に出来るようになるまで根気よく指導される姿に感銘を受けました。会場からは孫にいい土産ができた。また来年もやってほしい。などの声が溢れました。

11月26日（水）開催



## <第5回青空教室：クリスマスアロマスプレーとバスボム作り>

第5回子供地域活動「クリスマスアロマスプレーとバスボム作り」は12月13日（土）子供14名保護者3名の参加者を得て、網津公民館大会議室で行いました。

講師は、宇土市児童センターでクラフト手芸などを教えられている澤田久恵先生。最初に作ったのはアロマスプレー。全員に理科の実験に使うようなビーカーを配り、精油（香りの元となるもの＝オレンジ・ピチグレンなど4種類）に無水アルコール・精製水を加えて混ぜたあと、スプレー容器に移せばクリスマスアロマの完成。スプレーすると部屋中にオレンジの香りが広がり、子供たちから喜びの声が溢れました。次がお風呂に入れたらシュワシュワと泡が出るバスボム作り。ジップロックの袋に重曹とクエン酸・香料などを入れよく揉み込み丸くして放置すれば完成。お風呂に入るのが楽しみとの子供たちの声が寄せられました。最後に閉講式を行いクリスマスプレゼントを手渡して本年度の青空教室の幕を閉じました。

12月13日（土）開催



### <館長からのメッセージ>

令和7年12月13日をもって、令和7年度網津公民館事業計画「成人講座」「生涯学習講座」「子供地域活動（青空教室）」全17講座がすべて終了いたしました。

参加された方々、講師の方々、講座開催に協力していただいた方々本当にありがとうございました。来年度も色々楽しい企画を考えます。乞うご期待。